

機関番号：14301

研究種目：若手研究（B）

研究期間：2007～2010

課題番号：19730140

研究課題名（和文） 金融市場の不完全性とマクロ経済分析

研究課題名（英文） Macroeconomic analysis with imperfect financial markets

研究代表者

中嶋 智之（NAKAJIMA, Tomoyuki）

京都大学・経済研究所・准教授

研究者番号：50362405

研究成果の概要（和文）：

金融市場の不完全性がマクロ経済に与える影響を以下の観点から分析を行った。(1) 金融市場の非完備性により労働者が労働所得変動のリスクを十分に軽減できないときに、望ましい税制とはいかなるものか。(2) 労働市場と金融市場の不完全性のために非自発的失業が存在するような状況で、金融政策は如何に運用されるべきか。(3) 金融市場の不完全性のために、企業による運転資金の借入が十分にできないような状況が景気変動においてどのような含意をもつだろうか。

研究成果の概要（英文）：

We have analyzed how various forms of financial market imperfection affect the macro economy. (1) How labor and capital income should be taxed in the presence of uninsurable labor income risks? (2) When there exists involuntary unemployment due to imperfections both in the labor and financial markets, how monetary policy should be conducted to stabilize the economy? (3) Suppose that the amount of working capital of firms are constrained by collateral constraint. What kind of implications does it have for macroeconomic fluctuations?

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2007 年度	800,000	0	800,000
2008 年度	600,000	180,000	780,000
2009 年度	600,000	180,000	780,000
2010 年度	600,000	180,000	780,000
年度			
総計	2,600,000	540,000	3,140,000

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経済学・理論経済学

キーワード：景気循環、非完備市場、資産価格、担保制約

1. 研究開始当初の背景
過去 30 年間にマクロ経済学は大なる発展を遂げたが、利害対立をもつ異質な経済主体

が存在する場合の規範的分析については未だ十分に行われているとはいえない状況であり、それに関する理解を深めていくことが

本研究の主たる動機である。

2. 研究の目的

金融市場や労働市場に不完全性が存在するような場合のマクロ経済について様々な角度から分析すること。

3. 研究の方法

金融市場や労働市場の不完全性を様々な形で動学的一般均衡モデルに導入し、それを理論的・数量的に分析する。

4. 研究成果

(1) 非自発的失業が存在する際に金融政策をどのように運用するべきかについて理論的数量的な発見を行った。

(2) 個々の労働者の労働所得が uninsurable なリスクに直面している際に、労働所得や利子所得についてどのような課税を行うべきかについて理論的数量的な分析を行った。

(3) 担保制約により企業の運転資本が制約されている際に、人々の期待の変化によって景気変動が増幅される可能性について分析を行った。

(4) 国際経済モデルにおいて、名目金利がゼロになってしまう流動性の罠がもたらすマクロ経済的な影響について規範的観点から分析を行った。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 7 件)

(1) 著者名 : R. Anton Braun and Tomoyuki Nakajima

題名 : "Uninsured countercyclical risk: an aggregation result and application to optimal monetary policy"

雑誌名 : Journal of the European Economic Association

査読 : 有

巻 : 近刊

発行年 : 近刊

(2) 著者名 : Keiichiro Kobayashi, Tomoyuki Nakajima, and Masaru Inaba

題名 : "Collateral constraint and news-driven cycles"

雑誌名 : Macroeconomic Dynamics

査読 : 有

巻 : 近刊

発行年 : 近刊

(3) 著者名 : Ippei Fujiwara, Tomoyuki Nakajima, Nao Sudo, and Yuki Teranishi

題名 : "Global liquidity trap"

雑誌名 : NBER Working Paper No. 16867

査読 : 無

発行年 : 2011

(4) 著者名 : 荒戸寛樹、中嶋智之

題名 : "共有知識の不完全性とマクロ経済学"

雑誌名 : 一橋大学経済研究

査読 : 有

巻 : 61

発行年 : 2010

ページ : 33-46

(5) 著者名 : Tomoyuki Nakajima

題名 : "Optimal monetary policy with imperfect unemployment insurance"

雑誌名 : Journal of Economic Dynamics and Control

査読 : 有

巻 : 34

発行年 : 2010

ページ : 365-387

(6) 著者名 : Tomoyuki Nakajima

題名 : "Liquidity trap and optimal monetary policy in open economies"

雑誌名 : Journal of the Japanese and International Economies

査読 : 有

巻 : 22

発行年 : 2008

ページ : 1-33

(7) 著者名 : Tomoyuki Nakajima

題名 : "Asset price fluctuations in Japan: 1980-2000"

雑誌名 : Japan and the World Economy

査読 : 有

巻 : 20

発行年 : 2008

ページ : 129-153

[学会発表] (計 12 件)

(1) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：Econometric Society World Congress
発表年月日：2010年8月17日
発表場所：上海（中国）

(2) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：Conference on macroeconomic theory and policy
発表年月日：2010年5月29日
発表場所：Canon Institute for Global Studies (Tokyo)

(3) 発表者：中嶋智之
発表表題：Constrained inefficiency and optimal taxation under uninsurable risks
会議名：マクロ経済学研究会
発表年月日：2010年5月13日
発表場所：東京大学（東京）

(4) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：第4回若手経済学者のためのマクロ経済学コンファレンス
発表年月日：2010年3月15日
発表場所：千里阪急ホテル（大阪）

(5) 発表者：中嶋智之
発表表題：Global liquidity trap
会議名：マクロ経済学研究会
発表年月日：2009年12月17日
発表場所：日本銀行金融研究所（東京）

(6) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：International Conference of Economic Growth, Dynamics, and Policies
発表年月日：2009年11月20日
発表場所：National Graduate Institute for Policy Studies (Tokyo)

(7) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：Conference on Economic Growth and Macro Policies in honor of Robert E. Lucas, Jr. and Nancy L. Stokey.
発表年月日：2009年9月17日
発表場所：Seoul National University (Seoul, Korea)

(8) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal taxation and constrained inefficiency in an infinite horizon economy with incomplete markets
会議名：Summer Workshop on Economic Theory
発表年月日：2009年8月10日
発表場所：小樽商科大学（札幌）

(9) 発表者：中嶋智之
発表表題：Constrained inefficiency and optimal taxation under uninsurable risks
会議名：関西マクロ経済学研究会
発表年月日：2009年6月12日
発表場所：大阪大学（大阪）

(10) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal monetary policy when asst markets are incomplete
会議名：Conference on Macroeconomic Theory
発表年月日：2009年4月17日
発表場所：Singapore Management University (Singapore)

(11) 発表者：中嶋智之
発表表題：Optimal monetary policy when asst markets are incomplete
会議名：CEPR-RIETI Conference
発表年月日：2008年12月19日
発表場所：経済産業研究所（東京）

(12) 発表者：中嶋智之
発表表題：Collateral constraint and news-driven cycles
会議名：Society of Economic Dynamics
発表年月日：2007年6月30日
発表場所：Prague (Czech Republic)

〔その他〕
ホームページ等
<http://www.kier.kyoto-u.ac.jp/~nakajima/research/research.html>

6. 研究組織

(1) 研究代表者 中嶋 智之
(京都大学 経済研究所 准教授)

研究者番号：50362405

(2) 研究分担者
()

研究者番号：

(3) 連携研究者
()

研究者番号：